



東京都聖堂での慰霊式典であいさつを述べる石倉理事長(昨年11月30日)

## 平和を希求し 祈り 行動する心を磨く

### すべてのいのちを尊ぶ世界の実現



年頭所感

新日本宗教団体連合会 理事長 石倉 寿一

甲辰の新年を過ぎ、謹んでごあいさつ申し上げます。私たちは、2020(令和2)年以降、新型コロナウイルスパンデミック(世界的大流行)に直面してまいりましたが、昨年5月以降、感染症法の扱いが変化し、さまざまな行動の抑制や自粛から、解除や再開を促進する方向に変化してきました。この感染症の影響により世界中で亡くなった多くの方々に哀悼の誠を捧げるとともに、この4年間で体験したこと、学んだことをしっかりと活かしながら、新しい年と未来を展望してまいります。

「今、そして未来につなぐ信仰の力と光」をテーマに令和3～4年度にかけ実施した70周年記念事業の締めくくりとして昨年3月9日に総括式典を行い、新宗連の4つのスローガンの現代的意義を再確認するとともに、「一人ひとりが自覚実践をして未来を継承していくこと」を誓い合いました。

今年、新宗連最初の青年組織である新日本宗教青年会近畿連盟(青近連)が結成から70周年を迎え、また「戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典」(8・14式典)から発展した「アジア青年」でしようか。

「アジア青年」でしようか。平和祈願式典の第1次派遣 四方の根本を自ら決めることができ、からも50周年という節目を、根源であるという認識を新たにする迎えます。

「私自身も第一見つけ直す時である」と受けとめて、3次使節団に、

「2024年(令和6年)の干支は「甲辰」。

「2024(令和6)年の干支は、十干と十二支とを組み合わせるもので、年月や時刻、方位などを表し、60の組み合わせがある。十干は木・火・土・金・水の五行を陽の気「え」と陰の気「い」に分けて10となる。

干支は数や方向だけでなく、気が整い、勢力を振るとの意

味がある。

「甲辰の年」

「甲辰」は、

「甲辰」は、

「甲辰」は、

「甲辰」は、

## 滔々抄

初詣で皆様どんなお祈りをされたでしょうか。今回は2人の大学合格受験祈願のお話を。

1人目。戸別の貧農10人兄弟の次男に生まれたT氏は小学3までしか学校に行きませんでした。誠実な人柄で周囲に認められ、

三代にわたる信仰の「御利益」

祖父母両親の生後が努力する子を育てる

お祈りして以来の信仰家。そのお祈りを受けたT氏は南米の島に配属されるも、小隊130人中8人の生存者となり生還しました。

その後は背癆・胆石・肺炎腫と病気になるたびに平癒祈願のお祈りを受けて、教祖から私の代まで篤い信仰を寄せ

ら、平成24年90歳で大往生されました。現在は札幌在住の娘さん家族が信仰を継いでいます。

月日は流れて令和4年4月、T氏の孫娘は高校3年生になり、母親から国立大学医学部の受験合格祈願を依頼され、

そして翌年、双方から娘が第一志望校に現役合格したと聞かされたのです。

あの日、小さな掌を合わせ

お祈りして、

この光景を想像

する胸が熱くなります。

自分も同じように

祈ることを通じて、

自分も同じように

祈ることを通じて、

祈ることを通じて、

緊急出版 カトリック大阪教区神父 西山俊彦

平和憲法が平和への道、改憲は戦争への道

わたしたちが核戦争の加害者とならないために

世界平和のために、時々に運じて後継者に

平和憲法を真摯に守りつづけてほしい。

1400円+税 四六判製 248頁 ISBN 978-4-286-19691-6

文芸社

〒160-0022 東京都新宿区新1-10-1

電話03-5369-2299 FAX03-5369-3066

https://www.bungeisha.co.jp

書籍のご注文はお近くの書店またはアック

サーブیس0120-29-9625、ネット書店まで

白馬社

合掌ができない 子どもたち

浄土真宗本願寺派僧侶 三上章道

四六判 定価1,260円

白馬社

〒162-8469 東京都伏見区中島河原町28-106

TEL 075-611-7858 FAX 075-603-6752

今年(龍)年、日本各地の社寺には龍を祀る、また龍にまつわる神事を催すなど、古来の伝説に由来する伝統が今も継承されている。

龍神・奇瑞を感得する

瑞龍神社(瑞龍宮)は、

あなたは住民税非課税世帯になっていませんか?

住民税非課税世帯には住民税ゼロだけではなく、介護保険・医療費・ひとり親世帯等には住民税非課税世帯に該当する可能性があります。

高年齢を早く生きるための「人生の道しるべ」

老春謳歌 長生きの秘訣

御木徳正著 パブリックリイターズ 文芸春秋

1650円

文芸春秋

〒150-0047 東京都渋谷区神山町16-1

電話03-3469-1153 FAX03-3465-6867

文芸春秋

〒166-8535 東京都杉並区和田2-7-1

TEL 03(5385)2323 FAX03(5385)2334

https://books.kosei-shuppan.co.jp/

森政弘 著

積尊のご生涯を たずねて

「仏さま」の実像とその教え

好評既刊

般若 仏教の智慧の核心

森政弘 著 定価1760円(税込)

解脱会

解脱会 伝記編集委員会







# 宗教に関する法制で4氏が報告

## 第41回宗教法学会 第86回宗教法学会

宗教法学会(大石眞理事)は1月11日午前10時から、東京都千代田区の上野で「第41回宗教法学会」を開催した。

午前第1回宗教法学会では、2氏が発表。田中淳子・愛知学院大学教授は「遺言の『所属』の考え方と民法」のテーマで、遺言の所属を巡る関係者間の紛争が一定数存在する今日

的問題に、現行民法の制度が明確な基準を示すことができていないことについて、原因があるとして、諸学説や裁判例を紹介し、現状の課題を分析した。

続いて弁護士の木村杜氏が「不当寄附防止法」について報告した。



不当寄附防止法について、木村氏が報告

### 世界人権宣言中央実行委「75周年記念東京集会」

### 戦争は最大の人権侵害

世界人権宣言中央実行委員会は12月11日午後2時から、世界人権宣言75周年記念東京集会を開催した。

同集会の趣旨は世界各国で顕発する紛争や戦争の激化、日本国内での安全保障問題等がある状況にふまえ、平和を旨とした国際関係法の改正や「台湾有事」への対応等について、関係者の意見交換を行うこと。また、戦争をめぐっての国際法上の課題を提起した。

午後には総会と理事会の後、第86回宗教法学会では、沖野大輔氏(国士館大学大学院博士課程修了)が「近代日本宗教制度の類型比較研究」のテーマで発表。戦前日本の宗教制度の「反省」に基づき厳格な政教分離を理想としたという戦後憲法学上の解釈に疑問を呈した。

また、戦争をめぐっての国際法上の課題を提起した。

講演する猿田氏

## 新刊紹介

### 次世代創造に挑む 宗教青年

地域振興と信仰継承をめぐって  
川又俊則 著 育仁 編著

日本の人口減少と高齢化がますます進んでいる。2022(令和4)年、東京都以外の道府県は人口が減少した。企業誘致や子育て支援、移住促進などの施策が奏功した自治体がある一方で、便利な都会より良い条件の自治体に人口流出が促進される現実がある。

今日まで幅広い対策が議論されてきたが、編者は「寺院や神社など宗教団体を意識し、活かす提案は同等にない」と総括し、これまでも地域活性化のためにさまざまな宗教団体が多様な取り組みを行ってきたことを各章で具体的に論じている。宗教集団も社会全体と同じように衰退・消滅の危機にあっ

て、信仰継承と「創生」が課題となっている。本書は、地域社会における宗教にあらためて光を当て、「地域活性化のヒントの提示」を目指している。

第1部では、地域仏教青年会や神道青年会(御嶽講(修験道)、また観光と宗教の観点から、「伝統宗教を取り上げる」第2部は「移動と越境」をテーマに新宗教(立正佼成会)、外国籍信者が所属するキリスト教、そして多元社会である台湾におけるキリスト教を取り上げられる。新宗教については、戦後日本の社会変動の中で、いかに伝統を継承し創生してきたかを振り返り、集いの「場」(サードプレイス)としての可能性を提示している。その展望や問題提起を行っている。

その他コラムで、多様な事例によって広く後世へ、写真に伝えられる。その聖性が毀損されることを恐れ、あえて隠されたものもある。しかし、忘れ去られる場合もあり、今後は第3部「自己たちのまなざし」になる。



統一教会問題

本書が指すのは「統一教会問題」を歴史的背景とともに解明し、理解を深めることであり、私たちが振り下げるべき重要な問いを投げかけている。

(東洋経済新報社、四六判、320頁、1980円)

問題を含括的に理解できるよう工夫されている。

20世紀初頭の日本による朝鮮半島の植民地化に起源を持つ旧統一教会を歴史的な視点から詳細に分析。教団の源流を探り、近代の日韓関係や新教聖徒との結び付き、家族や結婚に関する問題、宗教二世問題……。

さらに、巨額の献金被害を事実の判別から詳述した章では、同団体の反社会的な実態があらわになる。また、合同結婚の実情や、金光教における神との対峙の仕方の比較などを通して、旧統一教会の活動が日本においてどのような特性を有しているのか、その実相が浮き彫り

### 世界連邦平和促進全国宗教者・信仰者川崎大師大会

### 神戸学院大学 岡部教授が講演

「知られざる日本ウクライナ交流史」と題して講演を行った。岡部教授はロシアのウクライナ侵攻について、NGOと市民と宗教者による停戦を願う集い

「知られざる日本ウクライナ交流史」と題して講演を行った。岡部教授はロシアのウクライナ侵攻について、NGOと市民と宗教者による停戦を願う集い

「知られざる日本ウクライナ交流史」と題して講演を行った。岡部教授はロシアのウクライナ侵攻について、NGOと市民と宗教者による停戦を願う集い



「知られざる日本ウクライナ交流史」と題し、岡部氏が講演

風雲や巡礼地、天皇陵、アイヌの聖地など、第2部「聖なる人」では神祕家や新宗教の教祖、シヤマン、祭りを取り上げられる。聖地も聖なる人、写真によって広く後世へ、写真に伝えられる。その聖性が毀損されることを恐れ、あえて隠されたものもある。しかし、忘れ去られる場合もあり、今後は第3部「自己たちのまなざし」になる。

第3部「自己たちのまなざし」では、柳田國男や折口信夫といった民俗学者、作家の小泉八雲、芸術家の岡本太郎が取り上げられている。記録することや表現することにおいて、文章や絵と写真の違いについて、先人たちはどのように捉えてきたのか。例えば柳田は、弟子たちに多くの写真を撮らせながらも、その作為や演出性を懸念し、写真の利用に必ずしも積極的ではなかったといふ。

各部の合間に挿入される、編者である写真家の港千尋氏と宗教者である平藤喜久子氏による特別対談では、写真の撮り方のテクニックや構えが話題となる。



50 1973-2023 50th Anniversary

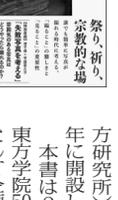
東方学院50年誌  
1973-2023  
中村元東方研究所/東方学院 編集

仏教学、インド哲学の権威で、比較思想という研究分野の開拓者である中村元博士(1912-99)。東方学院は、中村氏が創設した財団法人・東方研究会(現公益財団法人・中村元東方研究所)が1973(昭和48)年に開設した私塾だ。本書は2023(令和5)年、東方学院50周年記念事業の一環として企画・刊行された。

巻頭では、初代の東方研究会



次世代創造に挑む 宗教青年



聖なるものを撮る

本書は、宗教の研究者と写真家が「聖なるもの」を撮ることについて、それぞれの立場から多様な考察や写真を寄せて「対話」する異色の作品。

3部構成となっており、第1部「聖なる風景」では、神話の

感染症の早期終息、紛争等の平和的解決を一すべてのいのちを尊ぶ世界の実現を祈念します (50音順)

だ い えい か い き よ う だ ん  
**大 慧 會 教 団**  
〒599-8126 大阪府堺市東区大美野142-14  
TEL 072(236)1601  
FAX 072(237)3107  
URL http://www.daiei-kai.jp

大日如来様御奉戴の  
宗教法人 **光妙教会**  
大法輪台意  
大日如来様御聖奉讃会

一人ひとりが  
神と出会い  
一人ひとりが  
神を現わす  
玉光 神社

宗教法人  
天願山 **晃妙寺**  
住職 松本 晃 芳  
役員 一同  
大阪府枚方市招提平野町四ノ一四  
電話 〇七二八五七四五六

**七 曜 会**

宗教法人 **法 公 会**  
会 長 神 原 光 徳  
〒172-0023 愛知県知立市西町池田二十四  
電話 〇五六六八(一)三七五九

宗教法人  
**大 日 然 教**  
一切を生かす  
神隨らの教えのいわ  
大和教團  
伴せへの  
道しるべの神を祀る  
大國神社

天 恩 教  
教主 鉢 呂 神 龍  
理事長 鉢 呂 金太郎  
〒619-1301 京都府相楽郡笠置町  
大字有市小学西狭間一帯地  
電話 〇七四三九五二七八六

天 光 教 總 本 部  
大阪府天王寺区東上町八番十四号  
電話代表 〇六七七(一)三三八番

宗教法人 **日 月 神 一 条**  
管 長 嘉 納 良 樹  
吹田市内本町一丁目九の四  
電話 (六三三) 四一六九番

**妙 智 會 教 団**  
東京都渋谷区代々木三丁目三  
電話 (三三三) 四〇三三代表

# 関東大震災100年・東京大空襲78年 犠牲者慰霊式典を開催

## 防災と絶対非戦を誓う 東京都 慰霊堂

新日本宗教団体連合会(新宗連)石倉第一理事長は11月30日午後1時半から、東京都墨田区横網町公園内にある東京都慰霊堂で「関東大震災100年・東京大空襲78年犠牲者慰霊式典」を開催した。式典を通して、震災・空襲犠牲者に慰霊と供養の誠を捧げ、教訓を胸に刻み、風化をさせず、防災と絶対非戦の誓いを新たにしたい。



参列者一人ひとりが献花を捧げた  
来賓、新宗連役員者、教団代表ら参列者一同で黙祷



閉会にあたり、田澤企画委員長があいさつ

慰霊式典は、1923(大正12)年に10万5千人以上が犠牲となった関東大震災発生から100年、45(昭和20)年の終戦から78年、まもなく80年の節目を迎えることから、関東大震災と東京大空襲の犠牲者を追悼し、慰霊と供養の誠を捧げ、今生きる者が震災、空襲の記憶と教訓を胸に刻み、風化を防ぎ、防災と絶対非戦を誓うべく、企画委員会により企画された。

当日は開式前に、東京都慰霊堂を管理運営する東京都慰霊協会のスタッフが慰霊堂並びに慰霊堂のある横網町公園の由来について説明した(別掲)。

式典では冒頭、主催者を代表して石倉第一理事長があいさつに立った。石倉理事長は、関東大震災の教訓が防災と減災、人命尊重の観点から国の土台になっていると強調。特に、最近の自然災害が激甚化する中、その

重要性が再確認されており、「一人ひとりの声をききしつかりと心を傾けて、風化を防ぎ、これからの防災と減災、自然災害抑止の一助となるよう、真心からの祈りを捧げさせていただきます」と述べた。

さらに同慰霊堂には「東京大空襲・犠牲者の霊も祀られていることにも触れ、世界各地で続く戦争や紛争に心を痛める中、戦争の連鎖を断ち切り、真の平和を築くため、各人が「それぞれの信仰を通じて心を高め、平和を希求し、祈り、行動する人を増やし、育てていきたい」と語った。

その後、新宗連役員、加盟教団代表者に続き、日本宗教連盟の矢野史生理事(平尾朝典事務局長)、宗教者災害支援連絡会の島蘭進代表が献花した。

教団別には、円心教と救世真教、修善団捧誠会、松緑神道大和山、崇教真光、善隣教、玉光神社、大慈會教団、法輪台、意光妙教会、妙智會教団、立正佼成会の11教団の代表者が真心からの供養、祈りを捧げ、絶対非戦の誓い、防災への決意を新たにした。その後、参列者全員が黙祷により祈りを捧げた。

【東京都慰霊堂とは】  
東京都慰霊堂は1923(大正12)年9月1日の関東大震災による遭難死者約5万8千人の遺骨(昭和5)年9月1日に墨田区の横網町公園に震災記念堂として建立、落成式典を行った。

その後、1945(昭和20)年の東京大空襲などによる殉難者の遺骨も合わせ、約16万3千人の遺骨を安置。51(昭和26)年に現在の名称に改めた。

慰霊堂の外観は日本由来の神社仏閣様式だが、納骨堂のある内はキリスト教会様式の列柱、天井にはイスラーム様式が施されるなど、多様な宗教的要素が取り入れられている。横網町公園内には震災及び空襲の惨事を伝える復興記念館ほか各種の祈念碑、追悼碑を配置している。

## シンガポールに調査団派遣 第1次アジア憤悔行から50年 タイ王国使節団派遣(3期)へ向け

新日本宗教青年会連盟新宗連青年会、宮本孝委員長は11月20日、シンガポール共和国に調査団を派遣した。今年、1974(昭和49)年の第1次東南アジア青年平和使節団(アジア憤悔行)から50年の節目を迎え、3月に予定している第28次使節団のタイ王国派遣へ向け、今回のシンガポール調査団が企画された。

次でも訪れたシンガポールで、改めて先師先達の志と行動を学び、その継承と、今後の諸課題の抽出を目的に派遣された。

11月20日深夜、シンガポールに向け出発した一行は、翌早朝にチャイナ国際空港に到着。専用車で視察地に向かった。

最初に訪れた日本人墓地公園は現在は、高級住宅街の中にひっそりと佇む。この墓地の始まりは、シンガポールで死去した日本人の遺骨が牛馬の遺骨場に埋められていることを知った、ゴム園、娯館などを営む二本多賢治郎が1888(明治21年)に土地を提供したこと。墓地には、戦前の日本民間人のほか、「かたゆきさん」や戦争で亡くなった兵士も眠っている。第1次の

資料館を訪れた。ここでは1942(昭和17)年2月15日にイギリス軍が旧日本軍に降伏した際、降伏文書にサインした場所であり、2006年に、大戦とその後の歴史に関する資料を展示する博物館となっている。イ

22日前は、第二次世界大戦中に戦死したイギリスとオーストラリア、カナダ、スリランカ、インド、マラヤ、オランダ、ニュージーランドの兵士、軍属など約2万4千人が祀られている。克蘭ジ戦争記念碑を訪れた。ここは、また、日本軍によって殺された中国人軍人が眠る共同墓地ともなっている。一行は、死者の名前が刻まれた慰霊碑に献花し、祈りを捧げた。

この後、日本軍がシンガポールを制圧した際に、6000人収容の施設に約3千人の民間人やイギリス兵士を収容した刑務所の資料を主として展示するチャング博物館を訪れた。チャング刑務所内には、オーストラリア捕虜により建設された礼拝堂(現在はオーストラリアに移設)が、施設内に設置されている。このほか、施設内に設置されているものはレプリカがあり、収容者の信仰が一定程度、尊重されていたことに一行は驚きと共

の大戦で激戦地となったフィリピン、ミャンマーなど東南アジア各国、さらに中国、韓国などへ使節団を派遣。国境や人種、怨讐を超えて、宗教青年としての真心を傾け慰霊供養の誠を捧げてきた。

今年50年の節目を迎える使節団は、3月にタイ王国への派遣を予定。今回の調査団は、第1

大検証(肅清)検問所の碑の説明を聞く(21日)

日本人墓地公園での祈り(21日)

大検証(肅清)検問所の碑の説明を聞く(21日)

午後、旧フォード工場(戦争

この後、日本軍がシンガポールを制圧した際に、6000人収容の施設に約3千人の民間人やイギリス兵士を収容した刑務所の資料を主として展示するチャング博物館を訪れた。チャング刑務所内には、オーストラリア捕虜により建設された礼拝堂(現在はオーストラリアに移設)が、施設内に設置されている。このほか、施設内に設置されているものはレプリカがあり、収容者の信仰が一定程度、尊重されていたことに一行は驚きと共

この後、日本軍がシンガポールを制圧した際に、6000人収容の施設に約3千人の民間人やイギリス兵士を収容した刑務所の資料を主として展示するチャング博物館を訪れた。チャング刑務所内には、オーストラリア捕虜により建設された礼拝堂(現在はオーストラリアに移設)が、施設内に設置されている。このほか、施設内に設置されているものはレプリカがあり、収容者の信仰が一定程度、尊重されていたことに一行は驚きと共

シンガポールの資料館、蠅人形で当時を再現(20日)

克蘭ジ戦争記念碑に向かい、祈りを捧げた(22日)

アラブ街でモスクや商店などを見学した(23日)

新日本宗教青年会連盟

青近連 青北関連  
青関連 青九連  
青北連 青道連  
青四連 青中国連  
青中連 青奥連  
青東北連



四つの柱で構成されたウォーメモリアルを訪問(21日)



大検証(肅清)検問所の碑の説明を聞く(21日)

午後、旧フォード工場(戦争

この後、日本軍がシンガポールを制圧した際に、6000人収容の施設に約3千人の民間人やイギリス兵士を収容した刑務所の資料を主として展示するチャング博物館を訪れた。チャング刑務所内には、オーストラリア捕虜により建設された礼拝堂(現在はオーストラリアに移設)が、施設内に設置されている。このほか、施設内に設置されているものはレプリカがあり、収容者の信仰が一定程度、尊重されていたことに一行は驚きと共

シンガポールの資料館、蠅人形で当時を再現(20日)

克蘭ジ戦争記念碑に向かい、祈りを捧げた(22日)

アラブ街でモスクや商店などを見学した(23日)

新日本宗教青年会連盟

青近連 青北関連  
青関連 青九連  
青北連 青道連  
青四連 青中国連  
青中連 青奥連  
青東北連

感染症の早期終息、紛争等の平和的解決を一すべてのいのちを尊ぶ世界の実現を祈念します (50音順)

妙道会教団  
会長 佐原慶治  
〒454 大坂市天王寺区松ヶ崎町四丁目三  
電話 〇六(六七七)二〇五〇

宗教法人  
大和教  
教祖 保積敬子  
宮城県塩釜市南町六丁目五  
電話 〇二二(三六二)一三九二

宗教法人  
良辨教本部教会  
〒五八一〇八三  
大坂府八尾市泉町一丁目三三七の三  
電話 〇七三(九九六)四九一六番

宗教法人  
和光道教団本部  
大坂市天王寺区末町丁目二の十三  
電話 大坂(六七七)四八〇番

公益財団法人  
世界宗教者平和会議日本委員会  
会長 庭野日鏡  
理事長 戸松義晴  
〒166 8531 東京都杉並区和田二丁目七番一  
電話 〇三(三三三)八四一三三三七

公益財団法人  
庭野平和財団  
理事長 庭野浩士  
〒160 0022 東京都新宿区新宿一丁目一六番九号  
電話 〇三(三三三)六四三七一  
FAX 〇三(三三三)一八三五番

宗教法人  
三輪神道宏充教本部  
管長 吉川允恵  
大坂市生野区新今里三丁目二番十号  
電話 〇六(六七五)二七〇九番

宗教法人  
立正佼成会  
会長 庭野日鏡  
理事長 熊野隆規  
〒166 8537 東京都杉並区和田二丁目一  
電話 〇三(三三三)二六二五  
https://www.kosei-hal.or.jp

宗教法人  
靈波之光教会  
総教司 令本部

公益財団法人  
新宗連  
〒151 0053 東京都渋谷区代々木5-1-57  
電話 〇三(四六八)一五五五

新日本宗教青年会連盟

青近連 青北関連  
青関連 青九連  
青北連 青道連  
青四連 青中国連  
青中連 青奥連  
青東北連